

発達障がいに関する教員が身につける必要のある専門性の指標

0 着任時 A 基礎 B 発展 C 応用

2023年3月

特別支援教育課

山形県教員指標	項目	記号	到達目標	対応研修	NISE 学びラボ	チェック	受講済み研修、講義、実践(年月日)
35	●基礎知識 インクルーシブ教育システムの考え方を理解している。	イ-1	0 特別支援教育とインクルーシブ教育システムを理解する。 A	教員養成課程 高等学校初任者研修 中堅教諭等資質向上研修	No47通 No48通		
		イ-2	0 学校における合理的配慮を理解する。 A	教員養成課程 高等学校初任者研修 中堅教諭等資質向上研修	No74全 No89高		
		イ-3	A 特別支援教育コーディネーターの役割を理解する。	コーディネーター研修会	No53通		
		イ-4	0 障がい(LD、ASD、ADHD等)の特性を理解する。 A	教員養成課程 発達障がい理解促進・指導改善セミナー 校内研修会 高等学校初任者研修	No85高		
36	●通常の教室における支援 ユニバーサルデザインの視点を 取り入れた授業を行うことができる。	□-1	A UDを活用した授業づくりを理解する。	教員養成課程 中堅教諭等資質向上研修 校内研修会			
		□-2	B 障がいに応じたUDを活かした授業実践ができる。	発達障がい理解促進・指導改善セミナー フォローアップ研修			
		□-3	A 個々の障がいに応じた支援を行うことができる。(合理的配慮)	発達障がい理解促進・指導改善セミナー フォローアップ研修			
		□-4	B 個々の障がいに応じた効果的な支援を行うことができる。	通級による指導担当者連絡協議会 巡回相談			
		□-5	C 個々の障がいに応じた適切な支援を助言することができる。	通級による指導担当者連絡協議会 コーディネーター研修会 巡回相談員養成研修会			
		□-6	A 教材教具や支援機器について理解する。(ICTの活用含む)	発達障がい理解促進・指導改善セミナー 巡回相談員養成研修会			
		□-7	B 教材教具や支援機器の実践ができる。(ICTの実践含む)	通級による指導担当者連絡協議会 コーディネーター研修会 巡回相談			
37	●通級による指導 児童生徒一人一人の教育的ニーズを踏まえた適切な指導・支援を行うことができる。	ハ-1	A 通級による指導、自立活動を理解する。	通級指導教室新担当者教員基礎研修 校内研修会	No55通 No56通		
		ハ-2	A 通級による指導の実践ができる。	通級指導教室新担当者教員基礎研修			
		ハ-3	B 通級による指導の実践を深める。	通級による指導担当者連絡協議会			
		ハ-4	B 通級による指導の適切な評価ができる。	通級による指導担当者連絡協議会			
	●アセスメント	ニ-1	A 児童生徒の観察や丁寧な実態把握から、困難さを理解できる。	フォローアップ研修 高等学校初任者研修	No76全		
		ニ-2	B アセスメントシート等を活用し、児童生徒の効果的な支援の在り方が検討できる。	コーディネーター研修会 校内研修会			
		ニ-3	B 知能検査の結果を活用し、児童生徒の効果的な支援の在り方が検討できる。	巡回相談 巡回相談員養成研修会			
		ニ-4	C 知能検査を実施し、児童生徒の実態把握ができる。	外部研修			
	●二次障がい	ホ-1	A 二次障がいについて理解する。	発達障がい理解促進・指導改善セミナー			
		ホ-2	A 二次障がいの予防、対応の方法を知る。	コーディネーター研修会 通級による指導担当者連絡協議会 校内研修会			
ホ-3		B 二次障がいの予防、対応を実践できる。	通級による指導担当者連絡協議会 校内研修会				
38	●支援計画 個別の指導計画や個別の教育支援計画の意義を理解して作成し、活用することができる。	ハ-1	A 個別の教育支援計画、個別の指導計画を理解する。	教員養成課程 コーディネーター研修会			
		ハ-2	B 障がいに応じた個別の教育支援計画の作成、活用、見直しをすることができる。	通常の学級における特別支援教育講座 コーディネーター研修会	No51通 No62通 No79全		
		ハ-3	C 個別の教育支援計画の評価と活用ができる。	巡回相談員養成研修会 校内研修会			
39	●校内委員会 共生社会の実現に向け、専門知識やコーディネート力をもとに、教育的支援を行うことができる。	ト-1	A 校内委員会の役割、機能を理解する。	コーディネーター研修会	No86高 No87高		
		ト-2	B 校内委員として、任務の遂行ができる。	コーディネーター研修会			
		ト-3	C 校内委員会の効果的な運営ができる。	巡回相談 校内研修会	No90高		
	●ケース会議	チ-1	A チーム支援とケース会議を理解する。	コーディネーター研修会			
チ-2		B 効果的なケース会議の運営ができる。	コーディネーター研修会 巡回相談				
40	●保護者対応 地域の関係機関の役割を理解し、連携しながら、学校・家庭・地域での支援を効果的につなぐことができる。	リ-1	0 保護者対応の基本を知る。 A	教員養成課程 発達障がい理解促進・指導改善セミナー 校内研修会			
		リ-2	B 家庭支援ができる。	巡回相談 校内研修会			
	●関係機関との連携	ヌ-1	A 外部関係機関の役割と機能を理解する。	発達障がい理解促進・指導改善セミナー 校内研修会	No77全		
		ヌ-2	B 個別の教育支援計画の作成や引継ぎに際して、関係機関との連携を図ることができる。	発達障がい理解促進・指導改善セミナー 校内研修会			
		ヌ-3	B 就労や進学の際に適切な機関との連携を図ることができる。	コーディネーター研修会 校内研修会	No78全		
	●地域資源の理解	ル-1	A 山形県の特別支援教育について知る。	コーディネーター研修会			
ル-2		B 関係機関との連携の仕方を理解する。	コーディネーター研修会				